

令和3年度第3回仙北地域協議会会議録

令和3年10月13日

仙北地域協議会

令和3年度第3回仙北地域協議会会議録

目次

■開催日時	1
■開催場所	1
■出席委員	1
■欠席委員	1
■出席職員	1
■次第	1
■開会	2
■会長あいさつ	2
■支所長あいさつ	2
■会議録署名委員の指名	3
■協議	3
■報告	6
■その他	7
■閉会	7
■署名	7

令和3年度 第3回仙北地域協議会 会議録

■日 時：令和3年10月13日（水） 午後2時

■会 場：さくまろ館 大研修室

■出席委員：11名

石田 常 盤、伊藤 歩 美、草 弼 美 香、熊 谷 孝 弘、
小 松 郁 子、佐々木 千 秋、佐 藤 あや子、佐 藤 尚、
須 田 和 久、田 村 雅 史、中 村 健 秀

■欠席委員：3名

小 柳 伸 一、藤 原 稔、森 元 通 友

■出席職員：5名

竹 村 由喜美（支所長） 関 恵 美 子（市民サービス課長）
竹 村 智 子（公民館長） 山 田 太 郎（地域活性化推進室主幹）
川 原 文 人（地域活性化推進室主任）

■次 第：

- 1 開 会
- 2 会長あいさつ
- 3 支所長あいさつ
- 4 会議録署名委員の指名
- 5 協議
 - （1）仙北地域の未来（あす）を語る会について
 - （2）彩色千輪プロジェクト（地域拠点利活用活性化事業）について
- 6 報告
 - （2）令和3年度地域枠予算申請状況について
- 7 その他
- 8 閉 会

(午後1時58分 開会)

○山田地域活性化推進室主幹 (以下「地域活性化推進室主幹」と表記)

本日は、お忙しいところご出席いただきましてありがとうございます。ただいまから、令和3年度第3回仙北地域協議会を始めさせていただきます。

はじめに中村会長よりごあいさつをお願いします。

○中村会長 (以下「会長」と表記)

本日はお忙しいところ、第3回仙北地域協議会にご出席いただきありがとうございます。

新型コロナウイルスの新規感染者数が落ち着いてきて、以前はトップニュースで扱われていましたが、最近では他のニュースも扱うようになってきました。

東京でも2桁の新規感染者となってきていますので少し安心していますが、感染再拡大する可能性もありますので油断はできないと思っていますところであります。

今日はこのような状況の中で仙北地域行われてきた「仙北地域の未来(あす)を語る会」について、昨年はコロナの影響で中止となっていますが、今年は感染防止対策を徹底しながら開催に向けて準備を進めて行く方向性となっています。

また、その他にも来年度からの新規事業の協議等もございますので、委員の皆さまから忌憚のないご意見をいただきまして、協議をスムーズに進めてまいりたいと思いますのでご協力お願いいたします。

○地域活性化推進室主幹

ありがとうございました。

続きまして竹村支所長よりごあいさつ申し上げます。

○竹村支所長 (以下「支所長」と表記)

本日は、ご多忙の中、第3回仙北地域協議会にご出席いただきまして誠にありがとうございます。

本来でありますと9月に開催する予定でございましたが、新型コロナウイルス感染症、第5波の影響により開催を見合わせてきたところでございます。

ちなみに、これまで県が発表しました大仙保健所管内の感染者数は初めて感染者が発表された令和2年4月から、令和3年9月30日公表分までで241人おりますが、そのうち約66%にあたる159人が今年の8月・9月分の感染者となっており、いかに第5波が大きかったかを示しております。ただ、9月下旬からは感染者数も減少傾向にあり、今朝現在の県全体の感染者数は15人となっております。

全国的な感染者数の減少によりまして、警戒レベルが引き下げられたり、行動制限が緩和されたりしておりますが、終息したわけではございませんので、引き続き感染防止対策にご協力いただきたいと思います。

参考までに大仙市民のワクチン接種の状況ですが、9月30日現在で、65歳以上の接種希望者で2回目の接種を終えた人が98.0%、12歳から64歳までの接種希望者で2

回目の接種を終えた人が47.4%、全体では69.7%となっておりまして、11月下旬には希望者すべての方が接種を終える予定となっております。

前置きが長くなりましたが、本日の会議では、来月開催予定の「仙北地域の未来（あす）を語る会」についてと、今年度で終了予定の「地域の魅力再発見事業」に変わり、来年度からの新事業「地域拠点利活用活性化事業」についてご協議いただきたいと思いますので、委員の皆様の積極的なご意見をお聞かせいただきますようお願い申し上げまして、あいさつとさせていただきます。

よろしく願いいたします。

○地域活性化推進室主幹

ありがとうございました。

この後の進行につきましては、大仙市地域自治区の設置に関する条例8条4項の規定に基づきまして、中村会長をお願いいたします。

○会長

それでは、次第の4番、会議録署名委員の指名を行います。

今回の会議録署名委員は、「伊藤歩美委員」と「小松郁子委員」にお願いします。

それでは、会議を始めます。

(1)の「仙北地域の未来（あす）を語る会」について事務局より説明をお願いします。

○地域活性化推進室主幹

【資料1に基づき説明】

○会長

ただいま、事務局から説明がありましたが、今年度の「未来（あす）を語る会」について、開催予定日から1ヵ月余りとなりましたが、県の感染警戒レベルの引き下げや要請の一部緩和を受けまして、どのような方向性で進めていくか、皆さんからご意見をいただきたいと思います。

○会長

規模を縮小して開催するにあたり、会場のキャパシティ（収容能力）的には、どの位の人数を想定していますか？

○地域活性化推進室主幹

地域協議会委員、自治会連合会会員、来賓、学校関係者、事務局と併せて約50人程度を想定しています。

○会長

前回（平成29年）開催した時は100人以上参加していたと思いますが、何人位でしたでしょうか。

○支所長

前は7～8グループが出来る位で、1グループあたり6～7人で意見交換を行っていましたので、関係者を含めるとその位の方々に参加していただいたと思います。

今回は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から一般参加者を募らずに、主催である地域協議会と共催の自治会連合会に参集者を絞っての開催を想定しています。グループについては3グループ程に分けて、地域協議会委員や自治会連合会会員、それに中学生を交えて意見交換をしていただければと考えております。来賓を含めても全体で50人位になると思います。

○会長

それでは、今回は規模を縮小し、感染拡大防対策を万全にして「仙北地域の未来（あす）を語る会」を開催するという方向でよろしいでしょうか。

【一同、異議なし（開催する）】

○須田委員

せっかくの機会ですので、生徒の皆さんの発表やグループで話し合った結果など、仙北地域のみならず、広くお知らせする場があれば良いと思います。

○支所長

開催前に報道各社に投げ込みを行うなど、「仙北地域の未来（あす）を語る会」の周知を図ってまいります。また、市の広報やホームページにもその内容を掲載するなど様々なメディアを活用しながらお知らせしたいと考えております。

○会長

次に、（2）彩色千輪プロジェクト（地域拠点利活用活性化事業）について事務局から説明願います。

○地域活性化推進室主幹

【資料2に基づき説明】

○会長

ただいま、事務局から説明がありましたが、平成28年度から「地域の魅力再発見事業」

として様々な事業を行ってまいりました。その事業に一区切りをつけ、来年度からは「地域拠点利活用活性化事業」として地域ごとに「拠点」を定めて事業を行っていくことになっています。

事務局から提案された内容を踏まえてどのような方向性で進めていくか、皆さんからご意見をいただきたいと思います。

○石田委員

現在のところは「仙北ふれあい文化センター」を中心に考えているのですか。

○支所長

旧仙北町時代から考えまして、平成6年に「仙北ふれあい文化センター」が完成し、芸術文化活動の拠点としての役割を果たし、周りには健康広場が整備されて健康運動・スポーツの拠点として事業を行ってきたことから、地域の皆さんにとっては以前から“拠点”となっている考え選定いたしました。

全体構想としてはこれから新しく整備される「多目的人工芝グラウンド」や「テニスコート」を活用したソフト事業を展開していければと思います。

また、旧池田氏庭園については、来園者サービス拡大事業として喫茶サービスを実施するなど、入園者増加と満足度向上を図る計画としています。

○石田委員

仙北ふれあい文化センターの周りには様々なスポーツ施設があることから、いろいろなスポーツを誘致する事業が増やせればたくさん人が集まりますし、活気が付くと思います。

ちなみに、多目的人工芝グラウンドは、サッカー以外にどのような種目に使うことができるのでしょうか。

○支所長

詳しい設計書はまだ事務局で持っていませんが、現段階では、基本的な使い方はスポーツ振興課で検討していると思います。種目としてはサッカーをはじめ、学童野球やテニス、消防大会など幅広くにも使われることになると思います。

○会長

仙北ふれあい文化センターの周りにはスポーツ施設や駐車場も充実していますし、地域の拠点として利活用するには良い土地だと思います。

こちらを拠点とした事業にするという事でよろしいのではないのでしょうか。

皆さんいかがでしょうか。

【一同、異議なし】

○須田委員

旧池田氏庭園のこともお話しに出ましたが、今年度からタニタの活動量計持参で市民の方が無料で入園できることになりました。今までは秋田市をはじめ、県北からのお客さんが多かったですが、最近では地元の方も来ていただけるようになりました。

できれば地域活性化のためにもこの事業を継続していただき、地元の方からも気軽に来園していただけるような環境を整えていただければと思います。

次に、次第の6番、「報告」ということで、令和3年度地域枠予算申請状況について、事務局から説明願います。

○地域活性化推進室主任

【資料3に基づき説明】

○会長

ただいま、事務局から説明がありましたが、これについて、皆さんからご意見・ご質問などをいただきたいと思います。

○石田委員

今年度の地域枠予算について、今現在のどの位の執行率となっていますか。

○地域活性化推進室主任

現在は約20%の執行率となっています。

○会長

イベント等が中止となっているためか、昨年よりかなり少ないですね。

○須田委員

仙北地域ソングについて、完成したものを池田氏庭園でもいただき、庭園内でもかけています。仙北地域の情景が思い浮かぶ良い曲なので、もっとPRしてもらいたい。

○佐々木委員

先日、制作された「かさはらもとじ」さんが、FMはなびの番組で制作時のお話だったり、曲を流したりしてPRされていました。午後6時のチャイムにも使用してくれていて良いと思います。

○小松委員

先月、仙北地域版の裏面に仙北地域ソングの歌詞とPR動画のQRコードが掲載されて

いていました。私でも簡単に動画を見ることができました。

○熊谷委員

完成したCDは、学校等に配布されているのでしょうか。デイサービスを利用される方々からよく仙北地域ソングのことを聞かれますが、PR動画もあるようですし、地域内の施設等にも配布してはどうでしょうか。

○地域活性化推進室主任

配布先は学校をはじめ、市内の図書館や幼稚園、保育園等25か所に配布しています。お話しのとおり、地域内の老人ホーム等にも配布しながらPR活動をしてまいります。

○支所長

市のホームページや動画サイトからも仙北地域ソングを使用したPR動画を観ることができますし、9日には秋田朝日放送の取材がありました。また、明日も秋田魁新報社の取材が予定されています。

引き続き様々なメディアを利用しながら仙北地域ソングをPRしてまいります。

○会長

それでは7の「その他」といたしまして、委員の皆さんから日頃気になっていることがあればご発言ください。

(意見・質問なし)

以上で、本日の議題はすべて終了いたしました。

これをもちまして、令和3年度第3回仙北地域協議会を閉会いたします。お疲れさまでした。

(午後3時10分 閉会)

仙北地域協議会運営規程第7条第2項の規定によりここに署名する。

会議録署名委員

伊藤 歩美

小松 郁子
